

和牛産肉能力間接検定成績

金城寛信 荷川取秀樹 菅 大助*

I 緒 言

当場では、1983年度（昭和58年度）より種雄牛の遺伝的能力を判定し、産肉性の向上、肉質の改良を行う目的で和牛産肉能力検定（間接法）を実施している。そこで、1996年度（平成8年度）に終了した3頭の種雄牛について、その成績を報告する。

II 検定牛及び検定方法

検定した種雄牛は、肉用牛群改良基地育成事業により本県で生産した姫桜、輝姫、北桜の3頭で、その概要は表-1のとおりである。

検定期間は、姫桜が1995年11月30日から1996年11月28日、輝姫が1995年12月2日から1996年11月30日、北桜が1996年1月26日から1997年1月24日であった。

検定方法は、全国和牛登録協会の和牛種雄牛産肉能力検定法¹⁾（間接法）により実施した。間接法は、検定する種雄牛についてその産子（去勢牛）を364日間肥育し、その間の増体量、飼料要求率および肉質等を調査するもので、今回は姫桜8頭、輝姫10頭、北桜9頭の調査牛を用いた。

表-1 検定種雄牛の概要

名号		姫 桜	輝 姫	北 桜
登録番号		原 2620	原 2622	原 2621
生年月日		'91.4.3	'92.4.4	'91.9.11
審査得点		83.6	84.1	82.8
産 地		石垣市	石垣市	石垣市
血 統	父	晴 姫	晴 姫	北国7の8
	母	いとしま	かついち	さかえ
	父方祖父	賢 晴	賢 晴	第7系桜
	母方祖父	第7系桜	第7系桜	系富士
体型測定値	体高 (cm)	146.0	148.0	143.0
	体長 (cm)	180.0	185.0	183.0
	胸囲 (cm)	220.0	224.0	230.0
	胸深 (cm)	82.0	82.0	82.0
	尻長 (cm)	59.0	62.0	62.0
	寛幅 (cm)	52.0	55.0	55.0
	体重 (kg)	800.0	830.0	920.0
検定終了年月日		'96.11.28	'96.11.30	'97.1.24

注) 体型測定値は検定終了日の値である。

Ⅲ 検定成績

検定成績は表-2のとおりである。

表-2 検定成績 (検定材料牛の平均値)

名 号		姫 桜	輝 姫	北 桜	全国平均 (1994)
開 始 時 日	齢 (日)	276.0	243.0	268.2	264.2
体 重	開 始 時 (kg)	230.1	213.4	233.0	—
	終 了 時 (kg)	558.6	551.2	577.4	580.7
1 日 増 体 量	全 期 間 (kg)	0.90	0.93	0.94	0.88
終 了 時 の 体 型 測 定 値	体 高 (cm)	132.2	129.9	131.6	—
	胸 深 (cm)	71.0	70.9	70.9	—
	寛 幅 (cm)	45.9	47.4	50.3	—
飼 料 摂 取 量 (原 物)	濃 厚 飼 料 (kg)	2244	2508	2641	2474
	稲 わ ら (kg)	120	134	293	—
	乾 草 (kg)	325	422	467	—
	粗 飼 料 計 (kg)	445	556	760	695
粗 飼 料	摂 取 率 (%)	16.5	18.1	22.3	21.9
飼 料 要 求 率	濃 厚 飼 料	6.83	7.42	7.72	—
	粗 飼 料	1.35	1.65	2.22	—
	DCP	0.74	0.81	0.85	—
	TDN	5.51	6.06	6.46	6.66
枝 肉 成 績	枝 肉 重 量 (kg)	332.0	329.0	346.6	344
	ロ ー ス 芯 面 積 (cm ²)	48.0	41.9	44.0	46
	パ ラ の 厚 さ (cm)	5.7	5.4	6.2	—
	皮 下 脂 肪 厚 (cm)	1.5	2.0	1.7	1.9
	歩 留 基 準 値 (%)	74.0	72.6	73.3	73.4
	筋 間 脂 肪 (cm)	5.3	5.2	5.9	5.4
	脂 肪 交 雑 (BMS)	3.1	1.9	2.0	2.3

1. 増体成績

全期間の1日増体量(DG)は、北桜が0.94kg、輝姫が0.93kg、姫桜0.90kgであった。

北桜、輝姫および姫桜は1994年度(平成6年度)の全国平均²⁾のDG0.88kgに比べて0.06kg、0.05kg、0.02kg優れていた。

2. 飼料要求率

飼料要求率(TDN)は姫桜が5.51、輝姫6.06、北桜が6.46で3頭とも全国平均の6.66より優れていた。

3. 枝肉成績

枝肉重量は、北桜が346.6kgと全国平均の344.0kgより重く、姫桜332.0kgおよび輝姫329.0kgと全国平均より軽かった。

ロース芯面積は、姫桜が48.0cm²と全国平均の46cm²より大きく、北桜44.0cm²および輝姫が41.9cm²と全国平均より小さかった。

脂肪交雑(BMS)については、姫桜が3.1と全国平均の2.3より高く、北桜2.0および輝姫1.9は全国平均より低かった。

バラの厚さは、北桜6.2cm、姫桜5.7cm、輝姫5.4cmであった。

皮下脂肪厚は、姫桜1.5cmおよび北桜1.7cmと全国平均1.9cmより薄く、輝姫は2.0cmと全国平均より厚かった。

筋間脂肪は、輝姫5.2cm、姫桜5.3cmと全国平均の5.4cmより薄く、北桜は5.9cmと全国平均より厚かった。

歩留基準値は、姫桜が74.0%と全国平均の73.4%より高く、北桜73.3%および輝姫72.6%と全国平均より低かった。

IV 引用文献

- 1) 全国和牛登録協会、1993、和牛登録事務必携
- 2) 全国和牛登録協会、1996、和牛種雄牛産肉能力検定成績、3
- 3) 沖縄県農林水産部、1998、沖縄県肉用牛群改良基地育成事業実施細則

検定補助：又吉博樹